

岡山市生活困窮世帯受験料等支援金生活保護世帯分支給申請書			
フリガナ	カヤマ タロウ	支給対象者 との続柄	父
氏名	岡山 太郎		
住所	〒700-0913 岡山市北区大供1-1-1		
電話	086-255-XXXX		
申立事項	1. 支給対象者		
	フリガナ	カヤマ サクラ	生年月日 平成18年7月25日
	氏名	岡山 さくら	(年齢) (18歳)
	2. 支給を申請する受験料		
	大学等名	受験日	受験料(円)
	大学入学共通テスト	令和7年1月××日	18,000
	××大学	令和7年2月××日	33,000
	大学等受験料 合計		51,000
	模擬試験名	受験日	受験料(円)
	××模試	令和6年8月10日	4,000
模擬試験受験料 合計		4,000	
<p>上記の申立事項に相違なく、岡山市生活困窮世帯受験料等支援金生活保護世帯分支給要綱の規定により、必要書類を添えて受験料等支援金の支給を申請します。</p> <p>裏面記載の誓約事項及び同意事項について確認の上、誓約及び同意します。</p> <p>令和 7 年 3 月 20 日</p> <p>岡 山 市 長 様</p> <p style="text-align: right;">申請者署名 <u>岡山 太郎</u></p>			

【受取口座記入欄】

生活保護費受取口座と同じ (以下、金融機関名等記入省略可)

金融機関名	支店名	口座種別	口座番号	口座名義 (カナ)
生活保護費受取口座と異なる場合は、 <input checked="" type="checkbox"/> せず、ここに口座情報を記入				

(添付書類)

受験料支払領収書等の写し (受験者及び受験料支払者の氏名が確認できるもの)

振込先口座が分かる書類 (通帳の該当部分の写し等) ※生活保護費受取口座と同じ場合は添付不要

生活保護費受取口座と異なる場合は、して、写しを必ず添付

誓約事項

- 1 支給対象となる受験料について、他の自治体等に対し重複して受験料支援を申請していないこと。
- 2 申請者及び申請者と同一の世帯に属する者（以下「申請者等」という。）のいずれもが暴力団員ではないこと。
- 3 偽りその他不正の行為によって生活困窮世帯受験料等支援金を受けたり、又は受けようとしたときは、不当利得として返還すること。
- 4 過去に本支援金と同様の支援金等を受けたことがない
または、
 過去に本支援金と同様の支援金等を受けたことがある

どちらかの口を✓

- ・ 支援金等の名称：××市受験料等支援金
- ・ 受けた年度：令和6年度
- ・ 受けた金額：5,500円
- ・ 対象者：岡山 さくら
- ・ 大学等名称：〇×模試

同様の支援金等を受けたことがある場合は内容を記入

同意事項

- 1 以下のいずれかに該当した場合、支給が取り消しされること。
 - ① 申請内容に偽りがあった場合
 - ② 支給決定後、受給者と受給者と同一の世帯に属する者（以下「受給者等」という。）が暴力団員と判明した場合
 - ③ 支給決定後、受給者等が禁固刑以上の刑に処された場合
 - ④ 支給決定後、受給者等が他の自治体等から重複して受験料支援を受けた場合
- 2 支給要件の確認に必要な範囲で、申請者等の生活保護の利用状況等につき、官公署その他の機関、関係者（以下「関係機関」という。）に照会すること。
また、実施主体の照会に対し、関係機関が報告することについて、申請者等が同意している旨を関係機関に伝えること。
- 3 学習支援や生活支援の実施に必要な範囲で、生活困窮世帯受験料等支援金受給者の情報について、自立相談支援機関、福祉事務所、学習支援事業受託事業者に提供すること。
- 4 支給に必要な範囲で、暴力団員該当性の確認につき、実施主体が官公署から情報を求めること。